

平成27年度関東倶楽部対抗埼玉第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 21倶楽部 ・ 168名)

期日：5月27日(水)

場所：鴻巣カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	石山 洋一	森林公園	土屋 敏明	浦和	細渕 守	小川	三宅 勲	飯能パーク
2	7:39	小林 慶一	霞ヶ関	内田 裕	美里	宮本 清	高坂	三上 修平	エーデルワイス
3	7:48	瀬川 信	川越グリーン	井上 達	飯能	佃 博	狭山	福島 清一	さいたま
4	7:57	伊藤 幸信	入間	渡辺 美明	こだま神川	谷藤 信男	児玉	吉坂 一實	熊谷
5	8:06	佐藤 利文	リバーサイドフェニックス	佐藤 稔	久邇	高野 裕明	ユニオンエース	嶋 辰雄	石坂
6	8:15	花井 裕吏	鴻巣	西野 伸幸	森林公園	添田 雅之	小川	本橋 寿一	霞ヶ関
7	8:24	大熊 仁	高坂	石井 覚	川越グリーン	田邊 規充	狭山	増田 隆司	入間
8	8:33	加藤 友久	児玉	小澤 保	リバーサイドフェニックス	柴岡 健夫	ユニオンエース	三塚 胤紀	鴻巣
9	8:42	下池 一男	浦和	清原 博之	飯能パーク	原 一雄	美里	岩下 英世	エーデルワイス
10	8:51	小林 俊一	飯能	原 房孝	さいたま	横山 研二	こだま神川	吉川 正憲	熊谷
11	9:00	斎藤 浩司	久邇	西村 邦夫	石坂	柳澤 稔	森林公園	山口 俊次	飯能パーク
12	9:09	大友 勝博	高坂	前島 洋志	飯能	横田 恒雄	入間	宇田 明彦	熊谷
13	9:18	今井 満	ユニオンエース	中野 五雄	浦和	仙波 譲治	霞ヶ関	関 友己	エーデルワイス
14	9:27	平山 忠昭	狭山	堀 和則	こだま神川	山本 章	リバーサイドフェニックス	藤澤 徹	石坂
15	9:36	宮下 邦一	小川	野口 光三	美里	小野 忠一	川越グリーン	石井 富夫	さいたま
16	9:45	東館 修一	児玉	内田 義明	久邇	谷高 善久	鴻巣	植田 耕作	森林公園
17	9:54	田中 達也	霞ヶ関	金山 将	川越グリーン	浦上 光成	入間	櫻井 友彦	リバーサイドフェニックス
18	10:03	湯田 勝雄	鴻巣	大久保 訓	浦和	鶴之園 基一	美里	小谷野 希市	飯能
19	10:12	田中 重義	こだま神川	石黒 眞理夫	久邇	成田 修	小川	小川 覚太郎	高坂
20	10:21	廣野 敬	狭山	落合 秀光	児玉	吉岡 勇	ユニオンエース	根本 弘一	飯能パーク
21	10:30	平 達夫	エーデルワイス	内田 秀人	さいたま	栗原 敏夫	熊谷	笠井 誠	石坂

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
22	7:30	渡邊 明稔	森林公園	柴崎 昭好	美里	木下 健介	狭山	飯塚 隆	熊谷
23	7:39	高橋 聡	鴻巣	浅野 博司	浦和	高橋 薫	高坂	市川 清	さいたま
24	7:48	細田 典男	リバーサイドフェニックス	市川 智久	小川	村山 浩伸	エーデルワイス	藤沼 拓人	入間
25	7:57	本間 正明	久邇	倉嶋 茂	飯能パーク	岡田 貴弘	川越グリーン	川上 雅利	こだま神川
26	8:06	吉岡 伸也	ユニオンエース	諸戸 清光	霞ヶ関	師岡 賢一郎	飯能	相川 富士夫	児玉
27	8:15	上原 一憲	石坂	小林 正志	森林公園	宝地戸 展幸	高坂	吉永 浩太郎	入間
28	8:24	大田 秀樹	ユニオンエース	松本 正人	浦和	黒滝 公彦	エーデルワイス	廣瀬 和弘	こだま神川
29	8:33	嶋田 茂	石坂	小林 一浩	小川	笹子 健一	川越グリーン	木村 元一	児玉
30	8:42	島崎 勇	飯能パーク	白金 満明	鴻巣	植山 貴行	飯能	小山 喜一郎	熊谷
31	8:51	木下 幸一	霞ヶ関	長尾 泰希	狭山	苗村 哲也	リバーサイドフェニックス	佐藤 秀樹	美里
32	9:00	代 紀幸	さいたま	萬代 誠二	久邇	住吉 正光	森林公園	増田 実	エーデルワイス
33	9:09	牧野 良一	児玉	岩崎 政司	浦和	奥 豊	川越グリーン	鷲尾 聡	熊谷
34	9:18	海老沼 光三	小川	篠 慶弥	飯能	比田井 勇	リバーサイドフェニックス	金子 光彰	飯能パーク
35	9:27	森島 宏之	狭山	柳 隆晃	久邇	吉田 進次	霞ヶ関	広瀬 稔	さいたま
36	9:36	中島 淳	美里	溝口 健一郎	ユニオンエース	森田 保	入間	照井 誠	石坂
37	9:45	白石 亮二	高坂	大野 孝	こだま神川	厚澤 克俊	鴻巣	白戸 翔	森林公園
38	9:54	鈴木 行雄	川越グリーン	安里 明	リバーサイドフェニックス	當麻 正貴	浦和	平井 裕晃	高坂
39	10:03	鯛 康一	久邇	市川 清	小川	西山 真悟	狭山	宿谷 明宏	ユニオンエース
40	10:12	杉山 孝之	飯能パーク	服部 欣也	さいたま	吉田 智雄	石坂	鈴木 明彦	霞ヶ関
41	10:21	山田 和英	入間	繁田 勝	鴻巣	佐藤 力	美里	茂木 保雄	こだま神川
42	10:30	緑川 宏	飯能	肥後 正章	児玉	篠原 道大	エーデルワイス	富田 満	熊谷

競技委員長 嶋田憲人

平成 27 年度 関東倶楽部対抗埼玉第 1 会場予選競技

開催日 : 5 月 27 日(水)

開催コース : 鴻巣カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地とする。

(c) 8 番と 16 番ホールにある添え木のある樹木周辺の修理地はプレー禁止の修理地とする。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

(d) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)

(e) コース内のヤーデージ標示杭は動かさない障害物とする。

5. コースと不可分の部分

ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール

電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。

7. 防球ネット

10 番と 15 番ホール右側の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

8. ホールとホール間の白杭

15 番と 18 番ホール及び 16 番と 18 番ホール間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

9. 高圧送電線

球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、ゴルフ規則 20-5 にしたがって罰なしに再プレーしなければならない。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AｸﾗｽYards	428	479	167	340	407	365	176	526	408	3296
BｸﾗｽYards	455	532	167	366	429	400	176	570	408	3503
Par	4	5	3	4	4	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
506	143	392	339	420	351	335	185	484	3155	6451
518	163	392	351	420	373	355	185	505	3262	6765
5	3	4	4	4	4	4	3	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの中にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	}	コース内のアナウンスにて通報する。
険悪な気象状況による即時中断:	:		
プレーの再開	:		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 200 球(1 倶楽部プリペイドカード 4 枚)を限度とする。

競技委員長 嶋田憲人